

磁気共鳴の先端計測技術と生体系への展開²

日時:2012年7月31日(火)・8月1日(水)

場所:大阪大学蛋白質研究所1階講堂,
(http://www.protein.osaka-u.ac.jp/index_jap.html)**7月31日(火)**

13:00-15:00 (座長:藤原敏道)

所長挨拶

生体系磁気共鳴の先端計測技術

超高速 MAS と応用

二量子遷移 ESR で見るナノメートルスケールの分子構造

超高磁場溶液 NMR 装置を用いた蛋白質の高感度測定

長谷 俊治(大阪大学)

藤原 敏道(大阪大学)

西山裕介(JEOL RESONANCE)

大庭裕範(東北大学)

児嶋長次郎(大阪大学)

15:00-15:30 休憩

15:30-17:30 (座長:児嶋長次郎)

光検出磁気共鳴と生物試料への応用

生体物質計測のための ¹⁹F MR プローブの設計開発

慢性疾患病態解析への ESR 応用

動的核分極(DNP)法による高磁場固体 NMR の高感度化

吉成洋祐(京都大学)

田中一生(京都大学)

平山 暁(筑波技術大学)

松木 陽(大阪大学)

17:30-19:30 懇親会

8月1日(水)

10:00-12:30 (座長:市川和洋)

長寿命 DNP-NMR 分子プローブの設計

拡張性、柔軟性、汎用性を兼ね備えた生体用イメージングプローブの開発

生体磁気共鳴計測への応用を指向したニトロキシドの開発

高速 EPR イメージングシステムを用いた脳疾患モデル動物におけるレドックス状態のマッピング

磁気共鳴法による生理機能イメージング法の開発

山東信介(九州大学)

小松直樹(滋賀医科大学)

山崎俊栄(九州大学)

藤井博匡(札幌医科大学)

市川和洋(九州大学)

世話人:藤原敏道、児嶋長次郎(阪大 蛋白研)、市川和洋(九大・先端融合医療創成センター)

連絡先:〒565-0871 吹田市山田丘 3-2 大阪大学蛋白質研究所 藤原敏道

TEL :06-6879-8598 E-mail:tfjwr@protein.osaka-u.ac.jp

参加費・事前登録:不要